



ちぎゅう見聞録

～ 香大生 back at home ～

黒川翔矢
さんは
見た！

Vol. 58 台湾・台北



留学の目的 台湾の政治に興味があり、留学先に台湾を選びました。台湾政治の授業では毎回異なるお題についてグループで討論する時間があり面白かったです。**総統選挙を生で見られたことも貴重な経験**でした。



大学の授業 中国語クラスの校外学習で伝統的なお菓子を作りに行った時、お気に入りの衣装を着て写真を撮りました。**週四で一日三時間の中国語レッスン**があり、驚くほどのスピードで中国語が上達しました。いろんな国のクラスメイトとディスカッションするのはとっても楽しいですよ！



◎経済学部 3年生
◎2023年9月から2024年6月まで**ネクストプログラム**（グローバル人材育成プログラムの中国語コース）で国立政治大学に留学

【面積】約3万6千 km²
【人口】約2340万人
【主要都市】台北・台中・高雄
【言語】中国語・台湾語・客家等



年越しの時、台北101というシンボルタワーで盛大な花火大会が行われました。心配になるくらい豪快な花火は距離の離れた宿舎からも見えるほどだったそうです！



台湾で**人生初のハーフマラソンに挑戦**しました。大学のマラソンへの申し込みを忘れてしまったことが悔しくて、思い切って市内のハーフマラソンにチャレンジしました。普段こんなに長い距離を走ることが無かったので、ペース配分が難しくとつてもしんどかったです。ただ、普段は立ち入れない公道や大きな橋を堂々と走れた爽快感と走り切った時の達成感は今でも鮮明に覚えています。



友達の紹介で、**サッカーのクラブ**に参加しました。授業が終わってへとへとの中、それまでの疲労を忘れたかのようにボールを追いかけていました。23時ごろグラウンドの消灯時間が来て試合中に視界が真っ暗になるのは毎度のことでした。



寮生活、食堂、キャンパス

山の上にある宿舎には台湾人だけでなく、**世界中から様々な留学生**が住んでいます。授業と違って宿舎の中では英語でコミュニケーションをとることも多く、英語も大好きな私にとっては最高の環境でした。食堂や外のお店がほとんど閉まる旧正月の期間中（例年二月の初め辺り）に寮に残った数少ない留学生とそれぞれの国の料理を作ってパーティーをしました。



二期目には**台日交流会**にも参加しました。二度に一度活動があり、日本が大好きな台湾の学生と、友達を作りたい日本の留学生が親交を深めることができる素敵なサークルです。中には日本人と間違えるほど日本語が上手な子もいて、自分ももっと頑張らんと！という気持ちにさせてくれました。